

第 8 公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が、公共の利益を目的として経営する企業です。熊本県では、流域下水道事業、電気事業、工業用水道事業、有料駐車場事業、病院事業の 5 事業を経営しています。

地方公営企業における決算は、一般会計と同様に一会計年度の歳入歳出予算の執行実績について作成され、一事業年度における事業の経営成績及び財政状況を明らかにするための会計手続きです。

令和 3 年度（2021 年度）公営企業会計の決算については、令和 4 年（2022 年）9 月熊本県議会定例会に提案しました。

第8 公営企業会計の状況

1 流域下水道事業

令和3年度（2021年度）決算の概要

○事業の概要

流域下水道事業は、熊本北部、球磨川上流及び八代北部の3流域において、関係する11市町村から流入する汚水を各流域の終末処理場で処理を行っています。

○流入水量の状況

熊本北部流域下水道は全体処理能力106,400 m³/日に対し、令和3年度の1日平均流入水量は68,925 m³/日となりました。球磨川上流流域下水道は全体処理能力12,000 m³/日に対し、令和3年度の1日平均流入水量は7,361 m³/日、八代北部流域下水道は全体処理能力13,600 m³/日に対し、令和3年度の1日平均流入水量は7,144 m³/日となりました。

流域名	令和2年度		令和3年度			
	年間 総流入水量 (m ³ /年)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	年間 総流入水量 (m ³ /年)	対前年 度比(%)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	対前年 度比(%)
熊本北部 流域下水道	24,860,306	68,110	25,157,716	101.2	68,925	101.2
球磨川上流 流域下水道	2,688,193	7,365	2,686,849	100.0	7,361	99.9
八代北部 流域下水道	2,541,730	6,964	2,607,457	102.6	7,144	102.6
合計	30,090,229	82,439	30,452,022	101.2	83,430	101.2

※1日平均流入水量＝年間総流入水量÷365日

○経営の状況

事業収益は、営業収益が15億8,260万円、営業外収益が16億3,872万円で、合計32億2,132万円となりました。

事業費用は、営業費用が31億1,693万円、営業外費用が8,318万円で、合計32億11万円で、差し引き2,121万円の純利益が生じています。

資本的支出では、企業債償還の他、八代北部流域下水道の宮原汚水中継ポンプ場の建設工事等を行いました。

○損益計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	3,116,930	営業収益	1,582,598
(1) 管 ぎ よ 費	71,546	(1) 流域下水道管理負担金	1,582,598
(2) 処 理 場 費	1,277,980		
(3) 総 係 費	67,619		
(4) 減 価 償 却 費	1,675,119		
(5) 資 産 減 耗 費	24,665		
		営業損失	1,534,332
営業外費用	83,182	営業外収益	1,638,719
(1) 支 払 利 息	80,686	(1) 他 会 計 補 助 金	340,986
(2) 他 会 計 繰 出 金	1,275	(2) 長 期 前 受 金 戻 入	1,294,995
(3) 雑 支 出	1,221	(3) 雑 収 益	2,738
		経常利益	21,206
		当 年 度 純 利 益	21,206
		前 年 度 繰 越 欠 損 金	45,316
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	24,110

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表（令和4年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 企 業 債	
イ 土 地	2,633,209	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	5,999,035
ロ 建 物	5,669,201	(2) 他 会 計 借 入 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 437,082	イ その 他 の 長 期 借 入 金	199,248
ハ 構 築 物	16,228,949	固 定 負 債 合 計	6,198,282
減 価 償 却 累 計 額	▲ 1,102,714		
ニ 機 械 及 び 装 置	8,020,649	4 流 動 負 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 2,157,646	(1) 企 業 債	
ホ 車 両 運 搬 具	1,150	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	692,486
減 価 償 却 累 計 額	▲ 207	(2) 他 会 計 借 入 金	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	16,663	イ その 他 の 長 期 借 入 金	8,860
減 価 償 却 累 計 額	▲ 4,724	(3) 未 払 金	714,066
ト 建 設 仮 勘 定	328,272	(4) 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	29,195,721	イ 賞 与 引 当 金	4,462
(2) 無 形 固 定 資 産		(5) そ の 他 の 流 動 負 債	
イ ソ フ ト ウ ェ ア	7,482	イ 預 り 保 証 金	3,611
無 形 固 定 資 産 合 計	7,482	流 動 負 債 合 計	1,423,484
(3) 投 資			
イ 長 期 貸 付 金	199,248	5 繰 延 収 益	
ロ そ の 他 投 資	7	(1) 長 期 前 受 金	
投 資 合 計	199,255	イ 長 期 前 受 金	22,909,716
固 定 資 産 合 計	29,402,458	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	▲ 2,826,404
		繰 延 収 益 合 計	20,083,312
		負 債 合 計	27,705,078
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,322,244		
(2) 未 収 金	52,430	6 資 本 金	
(3) 短 期 貸 付 金	8,860	(1) 自 己 資 本 金	603,804
流 動 資 産 合 計	1,383,534	資 本 金 合 計	603,804
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	1,316,431
		ロ 負 担 金	1,184,788
		資 本 剰 余 金 合 計	2,501,219
		(2) 欠 損 金	
		イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	24,110
		欠 損 金 合 計	24,110
		剰 余 金 合 計	2,477,109
		資 本 合 計	3,080,913
資 産 合 計	30,785,991	負 債 資 本 合 計	30,785,991

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
流域下水道事業収益	3,610,605	3,384,858	3,417,037	101.0	94.6
営業収益	1,716,268	1,502,026	1,741,744	116.0	101.5
営業外収益	1,894,337	1,882,832	1,675,293	89.0	88.4
流域下水道事業費用	3,648,260	3,420,280	3,337,155	97.6	91.5
営業費用	3,517,852	3,306,483	3,253,980	98.4	92.5
営業外費用	113,724	113,797	83,175	73.1	73.1
特別損失	16,684	0	0	-	0.0
差 引	▲ 37,655	▲ 35,422	79,882	-	-

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	1,423,279	1,437,138	1,200,157	83.5	84.3
企業債	437,400	467,600	390,900	83.6	89.4
補助金	712,019	853,802	696,502	81.6	97.8
負担金	265,000	106,875	103,895	97.2	39.2
長期貸付金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
資本的支出	1,656,323	2,467,026	2,071,794	84.0	125.1
建設改良費	1,068,994	1,848,223	1,453,014	78.6	135.9
企業債償還金	578,469	609,942	609,921	100.0	105.4
他会計借入金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
差 引	▲ 233,044	▲ 1,029,888	▲ 871,637	84.6	374.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額871,637千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額58,676千円、引継金812,961千円で補てん。

令和4年度（2022年度）上半期の状況

○予算の状況

令和4年度上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的 収入	流域下水道事業収益				
	営業収益	1,493,067			1,493,067
収益的 支出	営業外収益	1,784,495			1,784,495
	計	3,277,562			3,277,562
資本的 収入	流域下水道事業費用				
	営業費用	3,158,013			3,158,013
資本的 支出	営業外費用	98,844			98,844
	計	3,256,857			3,256,857
資本的 収入	資本的収入				
	企業債	376,600			376,600
	補助金	370,000			370,000
	負担金	174,100			174,100
	長期貸付金償還金	8,861			8,861
資本的 支出	計	929,561			929,561
資本的 支出	資本的支出				
	建設改良費	727,012			727,012
	企業債償還金	691,642			691,642
	他会計借入金償還金	8,861			8,861
	計	1,427,515			1,427,515

2 電気事業

令和3年度（2021年度）決算の概要

○事業の概要

電気事業は、市房第一、市房第二、緑川第一、緑川第二、笠振、菊鹿及び緑川第三の7水力発電所によって、九州電力株式会社へ電力を供給しました。

○電力の供給状況

7発電所による最大出力の合計は5万4,800kWで、令和3年度（2021年度）における総供給電力量は3,490万9,829kWhとなりました。

（単位：kWh、％）

年度 発電所名	令和2年度	令和3年度			対前年 度比
	実績供給電力量	目標供給電力量	実績供給電力量	達成率	
市房第一	41,724,216	43,310,000	22,542,648	52.0	54.0
市房第二	6,448,908	7,531,000	5,627,904	74.7	87.3
緑川第一	4,103,294	-	-	-	-
緑川第二	4,630,815	-	-	-	-
笠 振	861,204	2,211,000	100,860	4.6	11.7
菊 鹿	2,604,440	3,116,000	2,920,518	93.7	112.1
緑川第三	2,691,300	1,837,000	3,717,899	202.4	138.1
合 計	63,064,177	58,005,000	34,909,829	60.2	55.4

○経営の状況

事業収益は、水力発電電力料収入8億3,077万円（対前年度比59.8％）に負担金収益38万円と雑収益356万円を合わせた営業収益が8億3,471万円（同59.9％）、営業外収益が3,262万円（同34.1％）、特別利益が1億3,995万円（同410.4％）の合計10億728万円（同66.2％）となりました。

事業費は、営業費用が15億2,189万円（同88.5％）、営業外費用が2,392万円（同177.6％）、特別損失が7,536万円（同121.8％）の合計16億2,116万円（同90.3％）となっており、事業収支では6億1,389万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、緑川第一及び緑川第二発電所水車発電機更新等の改良工事を行いました。

○損益計算書(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,521,888	営業収益	834,707
(1)市房発電所	460,152	(1)水力発電電力料	830,767
(2)緑川発電所	338,979	(2)負担金収益	379
(3)笠振発電所	59,336	(3)雑収益	3,560
(4)菊鹿発電所	48,559		
(5)緑川第三発電所	24,170		
(6)発電総合管理所	240,314		
(7)一般管理費	350,377		
		営業損失	687,181
営業外費用	23,918	営業外収益	32,618
(1)支払利息	11,186	(1)受入利息	53
(2)雑支出	12,732	(2)雑収益	14,548
		(3)過年度損益修正益	401
		(4)長期前受金戻入	17,616
		経常損失	678,481
特別損失	75,358	特別利益	139,954
(1)固定資産売却損	16,472	(1)その他特別利益	139,954
(2)荒瀬ダム関連費用	58,886		
		当年度純損失	613,885
		前年度繰越利益剰余金	601,085
		当年度未処理欠損金	12,800

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 水 力 発 電 設 備	16,768,547	イ 退 職 給 付 引 当 金	602,068
減 価 償 却 累 計 額	▲ 8,049,495	ロ 特 別 修 繕 引 当 金	235,330
ロ 業 務 設 備	477,811	(2) 企 業 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 239,375	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	8,054,199
ハ 事 業 外 固 定 資 産	21,548	固 定 負 債 合 計	8,891,597
減 価 償 却 累 計 額			
ニ 建 設 仮 勘 定	3,164,518	4 流 動 負 債	
有 形 固 定 資 産 合 計	12,143,555	(1) 未 払 金	652,134
(2) 無 形 固 定 資 産		(2) 未 払 費 用	151,080
イ 水 力 発 電 設 備	66,147	(3) 預 り 金	17,741
ロ 業 務 設 備	12,342	(4) 前 受 金	9,261
無 形 固 定 資 産 合 計	78,489	(5) 企 業 債	
(3) 投 資		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	586,538
イ 長 期 貸 付 金	265,554	(6) 引 当 金	
投 資 合 計	265,554	イ 賞 与 引 当 金	30,002
固 定 資 産 合 計	12,487,599	ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	5,918
		ハ 修 繕 引 当 金	1,370
2 流 動 資 産		流 動 負 債 合 計	1,454,044
(1) 現 金 預 金	3,298,386		
(2) 営 業 未 収 金	43,457	5 繰 延 収 益	
(3) 営 業 外 未 収 金	141,505	(1) 長 期 前 受 金	638,699
(4) 未 収 収 益	2	(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 385,152
(5) 前 払 金	696,138	繰 延 収 益 合 計	253,546
流 動 資 産 合 計	4,179,486		
		負 債 合 計	10,599,187
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	5,178,625
		資 本 金 合 計	5,178,625
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	8,467
		ロ 受 贈 財 産 評 価 額	32
		資 本 剰 余 金 合 計	8,500
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	19,204
		ロ 中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	109,475
		ハ 建 設 改 良 積 立 金	764,893
		ニ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	12,800
		利 益 剰 余 金 合 計	880,773
		剰 余 金 合 計	889,272
		資 本 合 計	6,067,898
資 産 合 計	16,667,085	負 債 資 本 合 計	16,667,085

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,725,326	1,591,449	1,220,818	76.7	70.8
営業収益	1,531,160	1,481,485	917,827	62.0	59.9
営業外収益	160,062	109,964	163,037	148.3	101.9
特別利益	34,104		139,954	—	410.4
事業費	1,846,695	1,968,137	1,663,275	84.5	90.1
営業費用	1,765,237	1,868,974	1,570,859	84.0	89.0
営業外費用	13,468	13,889	11,186	80.5	83.1
特別損失	67,989	45,274	81,230	179.4	119.5
予備費		40,000		0.0	—
差 引	▲ 121,369	▲ 376,688	▲ 442,457	117.5	364.6

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	265,657	3,059,554	2,657,902	86.9	1,000.5
固定資産売却代金	103		1,348	—	1,308.7
他会計からの返還金	265,554	265,554	265,554	100.0	100.0
企業債		2,774,000	2,391,000	86.2	—
荒瀬ダム関連交付金等		20,000		0.0	—
資本的支出	2,284,785	5,367,134	2,804,138	52.2	122.7
建設改良費	1,894,012	4,546,104	2,033,108	44.7	107.3
企業債償還金	125,219	205,476	205,475	100.0	164.1
他会計への繰出金	265,554	565,554	565,554	100.0	213.0
予備費		50,000		0.0	—
差 引	▲ 2,019,128	▲ 2,307,580	▲ 146,235	6.3	7.2

(注) 資本的収入額(翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額 533,738千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 679,973千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額161,504千円、過年度分損益勘定留保資金218,468千円及び地域振興積立金300,000千円で補てん。

令和4年度（2022年度）上半期の状況

○予算の状況

令和4年度（2022年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的	収入				
	事業収益 営業収益 営業外収益 計	2,581,320 27,020 2,608,340			2,581,320 27,020 2,608,340
支出	支出				
	事業費 営業費用 営業外費用 予備費 計	2,394,103 99,597 40,000 2,533,700			2,394,103 99,597 40,000 2,533,700
資本的	収入				
	資本的収入 他会計からの返還金 企業債 荒瀬ダム関連交付金等 計	265,554 1,371,000 20,000 1,656,554			265,554 1,371,000 20,000 1,656,554
支出	支出				
	資本的支出 建設改良費 企業債償還金 他会計への繰出金 予備費 計	1,850,816 586,538 765,554 50,000 3,252,908			1,850,816 586,538 765,554 50,000 3,252,908

3 工業用水道事業

令和3年度（2021年度）決算の概要

○事業の概要

工業用水道事業は、有明、八代及び苓北の3工業用水道によって、工場等へ工業用水を供給しました。

○給水の状況

3施設の給水能力の合計は6万8,360m³/日で、令和3年度（2021年度）における契約水量の合計は3万2,255m³/日、基本使用水量は2万4,424m³/日となりました。

（単位：m³、％）

		令和2年度		令和3年度	
		契約水量	基本使用水量	契約水量 (対前年度比)	基本使用水量 (対前年度比)
有明	日量	14,774	10,300	14,822(100.3)	10,348(100.5)
	年間	5,392,510	3,792,540	5,408,590(100.3)	3,755,580(99.0)
八代	日量	10,363	8,006	10,373(100.1)	8,016(100.1)
	年間	3,781,775	2,921,470	3,779,545(99.9)	2,919,240(99.9)
苓北	日量	7,060	6,060	7,060(100.0)	6,060(100.0)
	年間	2,576,900	2,211,900	2,576,900(100.0)	2,211,900(100.0)
合計	日量	32,197	24,366	32,255(100.2)	24,424(100.2)
	年間	11,751,185	8,925,910	11,765,035(100.1)	8,886,720(99.6)

※契約水量：受水企業が使用可能な水量

基本使用水量：受水企業が当面の使用水量として設定した水量で、給水料金の算定基礎となる水量

○経営の状況

事業収益は、営業収益が5億9,584万円（対前年度比87.3%）、営業外収益が3億2,324万円（同95.4%）、特別利益が1億2,676万円（同1,667.9%）の合計10億4,584万円（同101.6%）となりました。

事業費は、営業費用が10億2,090万円（同96.8%）、営業外費用が2,841万円（同72.6%）、特別損失が1億2,676万円（同皆増）の合計11億7,607万円（同107.5%）となっており、事業収支では1億3,023万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、都呂々ダム監視カメラ設備更新、八代工業用水道配水支管布設等の改良工事を行いました。

○損益計算書(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,020,903	営業収益	595,842
(1)原水及び浄水費	423,498	(1)給水収益	296,116
(2)配水費	120	(2)受託管理収益	299,577
(3)業務費	90,901	(3)雑収益	149
(4)減価償却費	505,180		
(5)資産減耗費	1,205		
		営業損失	425,061
営業外費用	28,407	営業外収益	323,241
(1)支払利息	27,162	(1)受入利息	172
(2)雑支出	1,245	(2)雑収益	3,089
		(3)補助金	17,167
		(4)長期前受金戻入	302,813
		経常損失	130,228
特別損失	126,759	特別利益	126,759
(1)減損損失	126,759	(1)その他特別利益	126,759
		当年度純損失	130,228
		前年度繰越欠損金	5,040,590
		当年度未処理欠損金	5,170,818

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 他 会 計 借 入 金	11,882,603
イ 工 業 用 水 道 設 備	13,828,420	(2) 受 託 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 6,938,165	イ 受 託 工 事 金	582
ロ 建 設 仮 勘 定	116,016	(3) 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	7,006,271	イ 退 職 給 付 引 当 金	88,761
(2) 無 形 固 定 資 産		ロ 修 繕 準 備 引 当 金	289,883
イ 工 業 用 水 道 設 備	10,275,374	ハ 特 別 修 繕 引 当 金	46,157
無 形 固 定 資 産 合 計	10,275,374	(4) 企 業 債	
固 定 資 産 合 計	17,281,645	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	1,791,214
		固 定 負 債 合 計	14,099,201
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,826,591	4 流 動 負 債	
(2) 未 収 金	43,464	(1) 未 払 金	173,510
(3) 未 収 収 益	3	(2) 未 払 費 用	21,617
(4) 貯 蔵 品	9,409	(3) 預 り 金	2,042
流 動 資 産 合 計	1,879,467	(4) 前 受 金	21,886
		(5) 企 業 債	
		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	292,369
		(6) 引 当 金	
		イ 賞 与 引 当 金	4,109
		ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	768
		ハ 修 繕 引 当 金	5,500
		(7) 他 会 計 借 入 金	292,992
		流 動 負 債 合 計	814,794
		5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	13,461,522
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 4,392,427
		繰 延 収 益 合 計	9,069,095
		負 債 合 計	23,983,089
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	30
		資 本 金 合 計	30
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 国 庫 補 助 金	131,065
		ロ 会 社 負 担 金	204,251
		ハ 受 贈 財 産 評 価 額	447
		ニ 一 般 会 計 補 助 金	13,047
		資 本 剰 余 金 合 計	348,811
		(2) 欠 損 金	
		イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,170,818
		欠 損 金 合 計	5,170,818
		剰 余 金 合 計	▲ 4,822,007
		資 本 合 計	▲ 4,821,977
資 産 合 計	19,161,112	負 債 資 本 合 計	19,161,112

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,097,808	992,678	1,114,129	112.2	101.5
営業収益	751,105	661,814	655,531	99.1	87.3
営業外収益	339,102	330,864	331,839	100.3	97.9
特別利益	7,600		126,759	-	1,667.9
事業費	1,160,634	1,160,576	1,239,351	106.8	106.8
営業費用	1,094,249	1,100,681	1,062,049	96.5	97.1
営業外費用	66,385	51,916	50,543	97.4	76.1
特別損失			126,759	-	-
予備費		7,980		0.0	-
差 引	▲ 62,826	▲ 167,898	▲ 125,222	74.6	199.3

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	1,057,529	663,735	653,241	98.4	61.8
企業債	176,000	78,000	74,000	94.9	42.0
長期借入金	536,902	445,946	445,946	100.0	83.1
工事受託金	179,898	11,556	5,062	43.8	2.8
補助金	156,823	120,484	120,484	100.0	76.8
固定資産売却代金	157			-	0.0
会計内返還金	7,749	7,749	7,749	100.0	100.0
資本的支出	1,086,362	813,366	741,275	91.1	68.2
建設改良費	279,308	174,968	117,547	67.2	42.1
企業債償還金	506,313	322,987	322,987	100.0	63.8
長期借入金償還金	300,741	300,741	300,741	100.0	100.0
予備費		14,670		0.0	-
差 引	▲ 28,833	▲ 149,631	▲ 88,033	58.8	305.3

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額88,033千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,005千円、過年度分損益勘定留保資金83,028千円で補てん。

令和4年度（2022年度）上半期の状況

○予算の状況

令和4年度（2022年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益 営業収益 営業外収益 計	669,856 363,695 1,033,551			669,856 363,695 1,033,551
	事業費 営業費用 営業外費用 予備費 計	1,131,883 48,260 10,000 1,190,143			1,131,883 48,260 10,000 1,190,143
資本的収入	資本的収入 企業債 長期借入金 工事受託金 補助金 会計内返還金 計	411,600 411,273 244,010 176,565 7,749 1,251,197			411,600 411,273 244,010 176,565 7,749 1,251,197
	資本的支出 建設改良費 企業債償還金 長期借入金償還金 予備費 計	661,600 292,370 300,741 15,000 1,269,711			661,600 292,370 300,741 15,000 1,269,711

4 有料駐車場事業

令和3年度（2021年度）決算の概要

○事業の概要

有料駐車場事業は、熊本市の中心部に位置する24時間出入庫自由の県営有料駐車場と、月極駐車専用の県営第二有料駐車場を運営しています。

なお、両駐車場の管理運営については、平成28年（2016年）4月から指定管理者が行っています。

○利用台数

令和3年度（2021年度）の県営有料駐車場の普通駐車（時間貸）と定期駐車を含めた年間利用台数は、150,569台（対前年度比96.9%）となりました。

また、収容台数37台の県営第二有料駐車場の各月契約台数合計は376台（同96.9%）となりました。

（単位：台、%）

（単位：台、%）

	県営有料駐車場				県営第二有料駐車場		
	令和2年度	令和3年度	対前年度比		令和2年度	令和3年度	対前年度比
4月	7,092	12,780	180.2	4月	34	32	94.1
5月	7,420	10,300	138.8	5月	33	32	97.0
6月	14,659	11,976	81.7	6月	33	32	97.0
7月	16,098	15,380	95.5	7月	32	32	100.0
8月	13,399	11,869	88.6	8月	33	30	90.9
9月	13,866	10,651	76.8	9月	32	31	96.9
10月	14,589	13,266	90.9	10月	31	31	100.0
11月	14,615	13,766	94.2	11月	31	32	103.2
12月	15,216	15,402	101.2	12月	32	31	96.9
1月	11,785	11,814	100.2	1月	32	31	96.9
2月	11,724	9,940	84.8	2月	33	31	93.9
3月	14,843	13,425	90.4	3月	32	31	96.9
合計	155,306	150,569	96.9	合計	388	376	96.9

○経営の状況

事業収益は、営業収益が9,882万円（対前年度比78.2%）、営業外収益が198万円（同102.1%）の合計1億79万円（同78.6%）となりました。

事業費は、営業費用が6,869万円（同81.1%）となっており、事業収支では3,210万円の純利益を生じています。

○損益計算書(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	68,692	営業収益	98,818
(1)有料駐車場	68,692	(1)負担金収益	8,539
		(2)雑収益	1,693
		(3)納付金	88,587
営業利益	30,126		
営業外費用		営業外収益	1,975
(1)雑支出	0	(1)受入利息	189
		(2)雑収益	694
		(3)過年度損益修正益	1
		(4)長期前受金戻入	1,092
経常利益	32,101		
当年度純利益	32,101		
前年度繰越利益剰余金	0		
当年度未処分利益剰余金	32,101		

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 有 料 駐 車 場 設 備	2,141,439	イ 退 職 給 付 引 当 金	16,177
減 価 償 却 累 計 額	▲ 706,813	ロ 修 繕 準 備 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	1,434,626	固 定 負 債 合 計	16,177
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 有 料 駐 車 場 設 備	148	4 流 動 負 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	148	(1) 未 払 金	2,370
固 定 資 産 合 計	1,434,774	(2) 未 払 費 用	66
		(3) 預 り 金	414
		(4) 引 当 金	
2 流 動 資 産		イ 賞 与 引 当 金	663
(1) 現 金 預 金	711,486	ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	127
(2) 未 収 金	17,295	流 動 負 債 合 計	3,640
(3) 未 収 収 益	3		
流 動 資 産 合 計	728,784	5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	74,590
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 50,834
		繰 延 収 益 合 計	23,756
		負 債 合 計	43,573
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	1,788,766
		資 本 金 合 計	1,788,766
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 受 贈 財 産 評 価 額	73
		資 本 剰 余 金 合 計	73
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	
		ロ 建 設 改 良 積 立 金	255,518
		ハ 地 域 振 興 積 立 金	43,527
		ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	32,101
		利 益 剰 余 金 合 計	331,146
		剰 余 金 合 計	331,219
		資 本 合 計	2,119,985
資 産 合 計	2,163,558	負 債 資 本 合 計	2,163,558

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度 税込決算額(A)	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	132,272	110,982	104,383	94.1	78.9
営業収益	126,833	104,742	99,743	95.2	78.6
営業外収益	5,439	6,240	4,640	74.4	85.3
事業費	88,745	105,280	72,510	68.9	81.7
営業費用	88,745	97,280	72,510	74.5	81.7
営業外費用		7,000		0.0	-
予備費		1,000		0.0	-
差 引	43,527	5,702	31,873	559.0	73.2

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和2年度 税込決算額(A)	令和3年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入				-	-
資本的支出	200,000	200,000	200,000	100.0	100.0
他会計への繰出金	200,000	200,000	200,000	100.0	100.0
差 引	▲ 200,000	▲ 200,000	▲ 200,000	100.0	100.0

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額200,000千円は、地域振興積立金200,000千円で補てん。

令和4年度（2022年度）上半期の状況

○予算の状況

令和4年度（2022年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的 収入	事業収益				
	営業収益	107,351			107,351
収益的 支出	営業外収益	2,656			2,656
	計	110,007			110,007
資本的 収入	事業費				
	営業費用	47,298			47,298
資本的 支出	営業外費用	7,000			7,000
	予備費	1,000			1,000
	計	55,298			55,298
資本的 収入	資本的収入				
	資本的収入				
資本的 支出	資本的支出				
	他会計への繰出金	50,000			50,000
	計	50,000			50,000

5 病院事業

令和3年度（2021年度）決算の概要

○事業の概要

病院事業では、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第19条の7に基づき、県が設置を義務付けられている精神科病院として、「熊本県立こころの医療センター」を運営しています。

本県唯一の県立病院である「こころの医療センター」は、地域に開かれた医療を行うとともに、アルコール・薬物等の依存症や、重大な罪を犯した精神障がい者等、民間病院等では対応が困難な患者の治療を担うなど、本県の精神科医療のセーフティネットの役割を果たしています。また、患者の社会生活に向けた支援や、児童・思春期医療といった政策的・先導的な医療にも取り組んでいます。

平成29年度（2017年度）には、平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度）を計画期間とする「第3次中期経営計画」を策定し、「入院医療中心から地域生活中心へ」という国の政策の方向性を踏まえつつ、県立の精神科医療機関として、当センターが今後進むべき方向性や計画期間中の目標を示しました。また、平成30年（2018年）2月に児童・思春期専用病床として「思春期ユニット」※を開設しており、外来から入院まで子供の心の問題に係る診療サービスの提供を行っています。

※「思春期ユニット」は新型コロナウイルス感染症患者の受入れ体制を整えるため、令和3年11月から休止しています。

○患者の状況

令和3年度（2021年度）は、年間延べ入院患者数32,317人、年間延べ外来患者数22,556人で、前年度に比べて、入院患者数は4,315人の減、外来患者数は1,040人の増となりました。

（単位：人）

病院の名称	病床数	項目	令和2年度 (A)	令和3年度 (B)	比較増減 (B) - (A)
こころの医療センター	200床 (運用 150床)	患者延数	58,148	54,873	▲3,275
		入院	36,632	32,317	▲4,315
		外来	21,516	22,556	+1,040

○経営の状況

事業収益は、医業収益が6億5,776万円（対前年度比90.4%）、医業外収益が13億2,129万円（同138.4%）、特別利益が535万円（同19.4%）で、総収益は19億8,440万円（同116.8%）となりました。

事業費用は、医業費用が16億3,518万円（同101.9%）、医業外費用が4,165万円（同86.0%）、特別損失が12万円（同0.5%）で、総費用16億7,695万円（同100.0%）となり、事業収支では3億745万円（同1420.3%）の純利益を計上しました。

資本的支出では、空調等大規模改修事業を実施しました。

○損益計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	1,635,176	医業収益	657,762
(1) 給与費	1,106,368	(1) 入院収益	508,361
(2) 材料費	66,492	(2) 外来収益	144,063
(3) 経費	295,794	(3) その他医業収益	5,338
(4) 減価償却費	163,025		
(5) 資産減耗費	762		
(6) 研究研修費	2,734		
		医業損失	977,414
医業外費用	41,653	医業外収益	1,321,285
(1) 支払利息	41,653	(1) 受取利息	17
		(2) 一般会計負担金	895,181
		(3) 長期前受金戻入	15,346
		(4) その他医業外収益	410,742
経常利益	302,218		
特別損失	118	特別利益	5,351
(1) 過年度損益修正損	118	(1) 過年度損益修正益	351
		(2) その他特別利益	5,000
当年度純利益	307,451		
前年度繰越利益剰余金	0		
当年度未処分利益剰余金	307,451		

○貸借対照表（令和4年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産		3 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,183,270
イ土地	283,279	(2) リース債務	16,157
ロ建物	5,306,717	(3) 退職給付引当金	660,974
減価償却累計額	▲ 2,867,458	(4) 修繕引当金	34,000
ハ構築物	522,230	固定負債合計	1,894,401
減価償却累計額	▲ 380,053	4 流動負債	
ニ器械備品	268,906	(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	273,820
減価償却累計額	▲ 199,156	(2) リース債務	17,626
ホ車輛	21,194	(3) 未払金	65,975
減価償却累計額	▲ 19,860	(4) 預り金	7,599
ヘリース資産	88,128	(5) 賞与引当金	60,610
減価償却累計額	▲ 54,346	(6) 法定福利費引当金	12,674
ト建設仮勘定	198,321	流動負債合計	438,303
有形固定資産合計	3,167,903	5 繰延収益	
(2) 無形固定資産		長期前受金	1,029,553
イ電話加入権	241	収益化累計額	▲ 497,877
無形固定資産合計	241	繰延収益合計	531,676
固定資産合計	3,168,143	負債合計	2,864,380
		6 資本金	2,089,987
2 流動資産		7 剰余金	
(1) 現金預金	2,011,646	(1) 資本剰余金	
(2) 未収金	112,445	イ受贈財産評価額	1,550
(3) 貸倒引当金	▲ 633	資本剰余金合計	1,550
(4) 貯蔵品	5,110	(2) 利益剰余金	
流動資産合計	2,128,568	イ利益積立金	33,344
		ロ当年度未処分利益剰余金	307,451
		利益剰余金合計	340,795
		剰余金合計	342,345
		資本合計	2,432,332
資産合計	5,296,712	負債資本合計	5,296,712

○予算の執行状況

収益的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和2年度 決算額(A)	令和3年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
病院事業収益	1,698,475	1,930,547	1,984,398	102.8	116.8
医業収益	727,548	636,473	657,762	103.3	90.4
医業外収益	954,828	1,294,074	1,321,285	102.1	138.4
特別利益	16,098		5,351	—	33.2
病院事業費用	1,676,828	1,760,910	1,676,947	95.2	100.0
医業費用	1,603,973	1,718,627	1,635,176	95.1	101.9
医業外費用	48,457	41,783	41,653	99.7	86.0
特別損失	24,399	118	118	100.0	0.5
予備費		382		0.0	—
差 引	21,646	169,637	307,451	181.2	1,420.3

資本的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和2年度 決算額(A)	令和3年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
資本的収入	36,000	645,894	349,894	54.2	971.9
企業債	36,000	482,000	186,000	38.6	516.7
一般会計負担金		163,894	163,894	100.0	—
資本的支出	295,316	757,128	457,057	60.4	154.8
建設改良費	62,978	508,945	208,875	41.0	331.7
企業債償還金	232,338	248,183	248,183	100.0	106.8
差 引	▲ 259,316	▲ 111,234	▲ 107,163	96.3	41.3

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額107,163千円は、全額、内部留保資金で補てん。

令和4年度(2022年度)上半期の状況

○予算の状況

令和4年度(2022年度)上半期における予算の補正はありません。

収益的収支

(単位：千円)

科 目	令和4年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
病院事業収益	1,717,875			1,717,875
医業収益	703,734			703,734
医業外収益	1,014,141			1,014,141
特別利益				0
病院事業費用	1,716,035			1,716,035
医業費用	1,680,924			1,680,924
医業外費用	34,611			34,611
予備費	500			500
差 引	1,840		0	1,840

資本的収支

科 目	令和4年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
資本的収入	650,909			650,909
企業債	474,000			474,000
一般会計負担金	176,909			176,909
資本的支出	770,596			770,596
建設改良費	493,900			493,900
企業債償還金	271,696			271,696
予備費	5,000			5,000
差 引	▲ 119,687			▲ 119,687